

資料編

1 この計画における指標一覧

分野	施策	項目	現状値	目標値等	
	全体	がんの75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対)	全がん 80.7 胃がん 9.5 大腸がん 10.7 肝がん 6.1 肺がん 13.2 乳がん 11.9 子宮がん 6.3	モニタリング	
①	がんの予防の推進	成人の喫煙率	22.5%	12%以下	
		受動喫煙の機会を有する者の割合	行政機関 6.0% 医療機関 5.1% 職場 - 家庭 9.1% 飲食店 35.3%	行政機関 0% 医療機関 0% 職場 受動喫煙のない職 場の実現 家庭 3.4%以下 飲食店 15%以下	
		食塩摂取量	9.8g/日	8g/日未満	
		野菜摂取量	276.1g/日	350g/日以上	
		果物摂取量100g未満の者の割合	66.9%	30%以下	
		運動習慣者の割合	20-64・男 15.3% 20-64・女 12.5% 65-・男 38.0% 65-・女 37.9%	20-64・男 41%以上 20-64・女 32%以上 65-・男 44%以上 65-・女 41%以上	
		リスク飲酒者の割合	20-・男 15.2% 20-・女 7.6%	20-・男 14%以下 20-・女 6.2%以下	
		肝炎ウイルス検査受検件数	215,822件	240,000件以上	
	B型肝炎定期予防接種接種率	-	95%以上		
	がんの早期発見の推進	がん検診の受診率	胃がん 43.2% 大腸がん 44.3% 肺がん 51.9% 乳がん 48.2% 子宮頸がん 44.0%	胃がん・大腸がん 50%以上 肺がん・乳がん・子宮頸 がん 60%以上	
		精密検査の受診率	胃がん 81.5% 大腸がん 70.5% 肺がん 81.1% 乳がん 85.4% 子宮頸がん 84.5%	いずれも90%以上	
		個別検診実施機関に関する事業評価 の実施市町数	胃がん・大腸がん・肺が ん・乳がん・子宮頸がん 0市町	いずれも全ての市町	
	②	がん医療の充実	納得のいく治療を選択できたと思う がん患者の割合	87.2%	モニタリング
			病院の診療方針が診療所等に円滑に 引き継がれたと思うがん患者の割合	81.2%	モニタリング
	がん医療の充実	がんの5年相対生存率	全がん 61.2% 胃がん 61.3% 大腸がん 69.2% 肝がん 30.8% 肺がん 29.0% 乳がん 89.4% 子宮がん 75.5%	モニタリング	

分野	施策	項目	現状値	目標値等	
③	がんと診断された時からの緩和ケアの推進	現在身体の苦痛があると思わないがん患者の割合	58.8%	モニタリング	
		現在疼痛があると思わないがん患者の割合	71.0%	モニタリング	
		現在気持ちのつらさがあると思わないがん患者の割合	61.7%	モニタリング	
		拠点病院等における緩和ケアチームへの新規依頼件数	118件/病院	モニタリング	
	相談支援・情報提供等の推進	相談支援・情報提供の充実	がん相談支援センターを利用して役に立ったと思うがん患者の割合	91.2%	モニタリング
		がん患者等の就労支援	がんの治療等のために通院しながら働き続けられる環境にあると思う県民の割合	25.9%	50%以上
	ライフステージに応じた対策	小児・AYA世代のがん対策	0歳-29歳の新規がん患者数(割合)	90人(0.7%)	モニタリング
高齢者のがん対策		65歳-の新規がん患者数(割合)	9,366人(71.7%)	モニタリング	
④	人材の確保及び育成	緩和ケア研修会修了者数(拠点病院等以外の施設の医師・歯科医師)	272人	500人以上	
		がん治療認定医数	221人	モニタリング	
		がん看護専門看護師数	8人	モニタリング	
		放射線治療専門医数	15人	モニタリング	
		がん放射線療法看護認定看護師数	3人	モニタリング	
		放射線治療専門放射線技師数	22人	モニタリング	
		がん薬物療法専門医数	7人	モニタリング	
		がん薬物療法認定薬剤師数	13人	モニタリング	
		がん化学療法看護認定看護師数	17人	モニタリング	
		緩和医療認定医数	-	モニタリング	
		緩和薬物療法認定薬剤師数	5人	モニタリング	
		緩和ケア認定看護師数	24人	モニタリング	
		がん性疼痛看護認定看護師数	6人	モニタリング	
	人材の確保及び育成	緩和ケア研修会修了者数(医師・歯科医師)	1,889人	モニタリング	
		がん相談支援センター相談員指導者研修会修了者数	10人	モニタリング	
	がん教育・普及啓発の推進	二人に一人ががんに罹患することを知っている県民の割合	26.9%	50%以上	
		全がんの5年相対生存率が50%を超えていることを知っている県民の割合	22.6%	50%以上	
がん登録等の推進	DCN割合	(10.4%)	モニタリング		
	DCO割合	(7.5%)	モニタリング		



2 計画策定の経過

年 月	経 過
平成29年3月8日	第27回栃木県がん総合対策検討会 ・3期計画の策定に向けた検討の方向性について確認 ・就労支援部会及び小児・AYA世代がん対策部会の設置
平成29年6月21日	第1回栃木県がん総合対策検討会小児・AYA世代がん対策部会 ・小児・AYA世代のがん対策に関する現状等について確認
平成29年6月28日	第28回栃木県がん総合対策検討会 ・がん教育等に関する現状等について確認
平成29年7月4日	第1回栃木県がん総合対策検討会就労支援部会 ・がん患者等の就労に関する現状等について確認
平成29年7月～8月	関係会議における協議 ・がん検診、がん医療（相談支援及び緩和ケアを含む。）等に関する現状、 具体的取組の方向性等について意見聴取
平成29年8月29日	第29回栃木県がん総合対策検討会 ・3期計画の方向性について確認
平成29年9月27日	第2回栃木県がん総合対策検討会小児・AYA世代がん対策部会 ・小児・AYA世代のがん対策に関する具体的取組等について検討
平成29年10月25日	第2回栃木県がん総合対策検討会就労支援部会 ・がん患者等の就労に関する具体的取組等について検討
平成29年11月17日	第30回栃木県がん総合対策検討会 ・3期計画における具体的取組等について検討
平成29年12月26日～平成30年1月25日	パブリック・コメントの実施 ・提出意見 1件
平成30年2月9日	第31回栃木県がん総合対策検討会 ・3期計画（案）について検討
平成30年3月28日	3期計画の決定及び公表

3 栃木県がん総合対策検討会委員等

(1) 栃木県がん総合対策検討会委員

氏 名	所 属 ・ 役 職	備 考
浅井 秀実	(一社) 栃木県医師会常任理事	
植木 恵二	日本対がん協会栃木県支部長	
植木 敬介	獨協医科大学病院腫瘍センター長	
上原 里程	宇都宮市保健所長	-H29.5.31
片野 進	(地独) 栃木県立がんセンター理事兼副院長兼放射線科長	
久保 元芳	宇都宮大学教育学部准教授	
栗原 みどり	あけぼの栃木	
坂本 裕明	がん患者支援ネットワーク代表	
佐藤 孝一	市貝町健康福祉課長	-H29.5.31
清水 秀昭	(地独) 栃木県立がんセンター理事長兼センター長	会長
砂川 洋一	栃木労働局職業安定部職業安定課長	
中村 勤	宇都宮市保健所長	H29.6.1-
中村 好一	自治医科大学公衆衛生学教室	
藤井 博文	自治医科大学附属病院臨床腫瘍部教授	
本多 正徳	栃木県済生会宇都宮病院副院長兼診療部長	
馬込 公子	(公社) 栃木県看護協会常任理事	
水沼 加代子	市貝町健康福祉課長	H29.6.1-

(50音順、敬称略)

(2) 栃木県がん総合対策検討会就労支援部会委員

氏名	所属・役職	備考
市川和子	ハローワーク宇都宮専門援助部門統括職業指導官	
片野進	(地独) 栃木県立がんセンター理事兼副院長兼放射線科長	部会長
栗原みどり	あけぼの栃木	
小暮真由美	(株)マロン代表取締役	
坂本裕明	がん患者支援ネットワーク代表	
早乙女美智子	(地独) 栃木県立がんセンターがん情報相談課長	
日吉琴江	栃木労働局雇用環境・均等室企画調整主任	
藤川佳織	栃木県社会保険労務士会	
古川弘	栃木産業保健総合支援センター副所長	
水野恵美	那須赤十字病院看護部がん看護専門看護師	
森田祐一	栃木労働局労働基準部健康安全課労働衛生専門官	
湯澤洋美	(株)足利銀行人事部業務役	
横倉正一	栃木県中小企業団体中央会副会長	
涌井慎一	栃木労働局職業安定部職業安定課地方職業指導官	

(50音順、敬称略)

(3) 栃木県がん総合対策検討会小児・AYA世代がん対策部会委員

氏名	所属・役職	備考
浅井秀実	(一社) 栃木県医師会常任理事	部会長
黒澤秀光	獨協医科大学小児科学教室教授	
黒田光恵	自治医科大学附属病院小児看護専門看護師	
原尾美智子	(地独) 栃木県立がんセンター乳腺外科副科長	
東野怜奈	獨協医科大学病院医療ソーシャルワーカー	
増子孝徳	(公財) がんの子どもを守る会理事	
丸山睦	(地独) 栃木県立がんセンター主査	
森本哲	自治医科大学小児科学教授	

(50音順、敬称略)

栃木県がん対策推進計画（3期計画）

平成30（2018）年3月

編集・発行 栃木県

保健福祉部健康増進課

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田1-1-20

TEL 028-623-3096


FAX 028-623-3920

E-mail kenko-zoshin@pref.tochigi.lg.jp

VERY 
GOOD
LOCAL

とちぎ

とちぎブランド推進のキャッチフレーズ

ベリー グッド ローカル とちぎ
VERY  GOOD LOCAL

「グッドローカルなとちぎが地方のモデルになっていこう。」
ローカルの良さがつまったとちぎが、前向きな決意を込めて宣言します。